

研究の概要

20 23 年 1 月 28 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	肥満やビタミンDの欠乏がインスリン抵抗性のリスクを高める
代表研究者 (所属・氏名)：	培養環境部門：西原 卓志
研究の目的：	インスリン抵抗性は肥満と関連しており、不妊症や月経異常の原因となることが知られている。また、ビタミンD (VD) も膵臓β細胞上の受容体を介して末梢性インスリン抵抗性を低下させることから、VD欠乏がインスリン抵抗性のリスク増加と関連することが考えられる。当院の患者における肥満およびVD欠乏と、インスリン抵抗性との関連を後方視的に検討を行う。
調査データ該当期間：	20 20 年 1 月 5 日 ~ 20 22 年 11 月 30 日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	①当院でHOMA-IR (IR) を測定した567名の患者を、正常群と肥満群に分け、HOMA-IR、血中25-ヒドロキシVD (25(OH)D) を比較する。 ②25(OH)Dを測定した590名の患者を対象に、25(OH)DとIRとの相関を調査する。 ③インスリン抵抗性高値と判断され、メトホルミンまたはイノシトールを服用した35症例に対し、VDサプリメントの併用の有無での1か月後のIRの変化を調査する。
個人情報の取り扱い：	研究に用いる個人情報の保護、プライバシーの尊重に努力し最大限の注意を払います。匿名化を行い、符号のみで取扱いますので、研究報告により個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)：	なし
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 培養環境部門 西原 卓志 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-17-28 06-6534-8824
備考	